

各 位

平成 29 年 2 月 23 日

会 社 名 アプリックス I Pホールディングス株式会社 代表者名 代表取締役 兼 取締役社長 長 橋 賢 吾

(コード: 3727、東証マザーズ)

問合せ先 代表取締役 兼 取締役社長 長 橋 賢 吾

(TEL. 050-3786-1715)

資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金処分に関するお知らせ

当社は、平成29年2月23日開催の取締役会において、平成29年3月28日に開催を予定している定時株主総会に、 資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金処分について付議することを決議いたしましたので、下記のとお りお知らせいたします。

記

1. 資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金処分の目的

当社は、平成29年3月28日開催予定の第32回定時株主総会において、繰越利益剰余金の欠損を補填し、今後の効率的な経営の維持及び財務体質の健全化を図るため、資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分を行うことといたしました。また、剰余金の配当等株主還元の実現についても目指してまいります。

2. 資本金及び資本準備金の額の減少の要領

会社法 447 条第1項及び会社法 448 条第1項の規定に基づき、資本金及び資本準備金の額を減少させ、その他資本剰余金に振り替えるものであります。

(1) 減少する資本金及び資本準備金の額

資 本 金 13,882,607,374円のうち12,020,939,177円

資本準備金 617,907,000 円のうち617,907,000 円

(2) 増加するその他資本剰余金の額 その他資本剰余金 12,638,846,177円

3. 剰余金の処分の内容

会社法第 452 条の規定に基づき、「上記 2. 資本金及び資本準備金の額の減少の要領」の資本金及び資本 準備金の額の減少の効力発生を条件に、資本金及び資本準備金の額の減少により生じるその他資本剰余金 12,638,846,177 円の全額を減少して、繰越利益剰余金に振り替えることにより、欠損補填に充当します。

(1) 減少する剰余金の項目及びその額 その他資本剰余金 12,638,846,177円

(2) 増加する剰余金の項目及びその額繰越利益剰余金 12,638,846,177 円

4. 資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金処分の日程(予定)

 (1)
 取締役会決議日
 平成29年2月23日(木)

 (2)
 債権者異議申述公告日
 平成29年2月28日(火)

 (3)
 債権者異議申述最終期日
 平成29年3月27日(月)

 (4)
 株主総会決議日
 平成29年3月28日(火)

(5) 効力発生日 平成29年3月31日(金)

5. 今後の見通し

本件については、貸借対照表の純資産の部における科目間の振替処理であり、当社の純資産額及び発行済株式総数の変動はないことから、1株当たり純資産額に変更を生じるものではありません。そのため当社業績に与える影響はありません。

なお、上記内容につきましては、平成29年3月28日開催予定の第32回定時株主総会において付議する議案である「資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金処分の件」が承認可決されることを条件としております。

以上